

専門学科を有する市立高校の検討状況

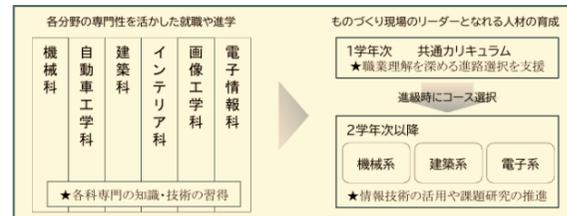
少子化の進展により福岡市においては、7年後の2032(R14)年頃から高校1年生にあたる15歳が減少し始め、2040(R22)年頃には現在と比べ約2割ほど減少することが予想されています。

また、通信制高校への進学希望の生徒の増加(市全体の7.1%)、国における私立高校の授業料無償化の検討による公立高校離れへの対応として、福岡市では高等学校改革の推進について検討が進められています。その進捗状況について報告がありました。

博多工業高等学校(R9年度～)



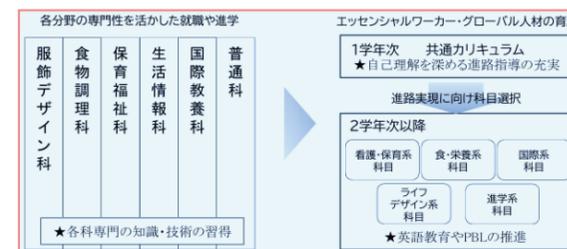
- 学科編成—現行の6学科を工業科の1学科へ改編し、幅広い工業の知識・技術が習得できる学びへと転換
- 定員—学年280名から240名に変更



福岡市教育子ども委員会報告資料より

福岡女子高等学校(R9年度～)

- 学科改編・共学化—現行の6学科を総合学科へ改編し、複数の専門教科から学びを選択できる環境へと転換するとともに、共学化を実施します。(R8年度に男性トイレの増設等を計画)
- 定員—学年320名から240名に変更
- 新しい学校名—校名検討委員会(学校、保護者、同窓会、地域等)において、募集・検討し、**福岡市立福岡共創高等学校**を選定



福岡市教育子ども委員会報告資料より

高等専門学校の設置について (博多工業高校に併設 R11年開校予定)

高校3年間の学びだけでは高度デジタル人材の育成が不十分であることや、高度専門人材の需要の高まりなどから、即戦力となる人材の育成として高等専門学校の設置について、現在の検討状況が報告されました。

- 定員—1学年80人(市立中学校から高等専門学校への進学実績と中学生へのニーズ調査を踏まえ)
- 学校施設—博多工業高校校舎の活用と施設面積不足のため、旧産学官連携施設(百道浜)の活用



意見書否決! 非核三原則の堅持を求めます!

昨年、核兵器廃絶を訴えてきた日本原水爆被害者団体協議会(被団協)がノーベル平和賞を受賞したことはまだ記憶に新しいところです。唯一の戦争被爆国として日本は「核兵器を持たず、作らず、持ち込まず」という非核三原則を掲げてきました。

しかし、高市首相は、11月11日衆議院予算委員会において、安全保障関連3法の改定に際し、「非核三原則」の堅持を明言しませんでした。12月18日、総理官邸関係者が「日本は核保有すべき」との発言もありました。首相は国是としてきた「非核三原則」の見直しを否定していないことから、見直しの検討について懸念が広がっています。堅持を求めましたが、賛成過半数に至らず、否決となりました。

議会傍聴席に字幕モニター設置



聴覚障がいの方にも議事の内容が伝わるよう、本会議場の傍聴席に字幕モニターが設置されました。大きさは55インチで、天井からつり下げられており、本会議での発言を瞬時に文字起こしして表示できます。12月定例会から正式に導入されました。

もちろん、手話通訳者も配置します。希望される方は、傍聴予定日の5日前までに議会事務局総務秘書課までお申し込みください。また、イヤホンの貸し出しも行っております。

いけだ
良子
事務所

〒819-0043
福岡市西区野方2丁目13-3
tel:092-812-3447 fax:092-812-3449
http://www.ikedayoshiko.com
nukumori_anshin06@yahoo.co.jp



所属機関・団体

- ◎監査委員 ◎教育子ども委員会 委員
- ◎少子・高齢化対策特別委員会 委員
- ◎大都市税財政制度確立推進協議会 委員

福岡市議会議員 めくもりと安心のまち

いけだ良子



新春のお慶びを申し上げます

昨年は、コメ不足問題に始まったコメの価格高騰、止まらぬ物価高騰、酷暑、岩手県大船渡市を始めとした頻発・長期化する大規模山林火災、熊本・北海道・東北などでの大地震など暮らしや安全が脅かされる年でした。減反政策による農業政策の失敗や気候変動などいずれも人災と言っても過言ではありません。

今年こそは穏やかな年にしたいと願っています。そのためにも、減災、温暖化対策、物価高騰対策など命と暮らし最優先の「めくもりと安心」のまちづくり実現のために、全力でとりくんでまいります。

いけだは、2007年の初当選から本年は20年目を迎えます。

これまでの皆さまのお支えに心から感謝を申し上げます。あらゆる人の人権尊重を政策の基盤とし、教育や子ども、障がい者・高齢者福祉、平和やジェンダー平等社会の実現に力を注いできました。この間、地域や市民団体の皆さまの相談、要望から見える政治の課題を政策提案として、議会で発信し問題解決に努めてきました。皆さまのお声が政策を創ります、どうぞたくさんのお声を寄せてください。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

福岡市議会議員 いけだ良子

12月議会 教育子ども委員会の報告

学校体育館の空調設置時期

災害時には避難所となる体育館の空調(エアコン)整備は子どもたちのみならず、市民の声でもありました。今年度から3年計画で空調整備を進めています。今年度は特別支援学校10校に設置されましたが、中学校の設置時期が明らかになりました。

学校体育館空調使用料の徴収

学校体育館は地域活動やスポーツ活動などで地域の方々も使用しています。教育活動以外の使用(目的外使用)ということで、負担の公平性の観点から有料(電気代相当額350円/時間)での使用となります。主な利用団体は、**公民館サークルや青少年団体等**の約2,500団体で、2026(R8)年3月議会で福岡市立学校施設使用料条例を改正、4月から6月の周知期間を経た上で**7月分から徴収開始予定**です。

学校体育館空調設置時期一覧(西区のみ)

2026(R8).4.1 始期校	2026(R8).7.1 始期校	2027(R9).4.1 始期校	2027(R9)7.1 始期校	2028(R10).4.1 始期校	2025(R7).10.1 始期校
姪浜小	今宿小	壱岐小	玄洋中	姪浜中	生の松原特別支援
金武小	今津小	北崎小	元岡中	北崎中	今津特別支援
下山門小	内浜小	壱岐南小		壱岐中	
壱岐東小	周船寺小	西陵小		西陵中	
愛宕小	元岡小	姪北小		内浜中	
福重小	石丸小	玄界小中		壱岐丘中	
玄洋小	城原小	小呂小中		下山門中	
愛宕浜小	西都小			福岡女子高	
西都北小				福岡西陵高	
能古小中					

西区事業を市長へ要望



例年、西区長とともに西区議員団で「西区事業要望」を市長へ提出しています。

各議員が地域の皆さまから頂いた要望をまとめ、九州大学、道路、河川、交通・まちづくり、地域振興などに関連する23項目について要望しました。

私は、「**今津地区において、地区へのアクセス強化や自転車・歩行者の安全性向上に資する道路整備の推進**」を強く求めました。